

L 21802

近世 22.7-04-006



二番目 勤助住友の場 同下へ竹藪の場



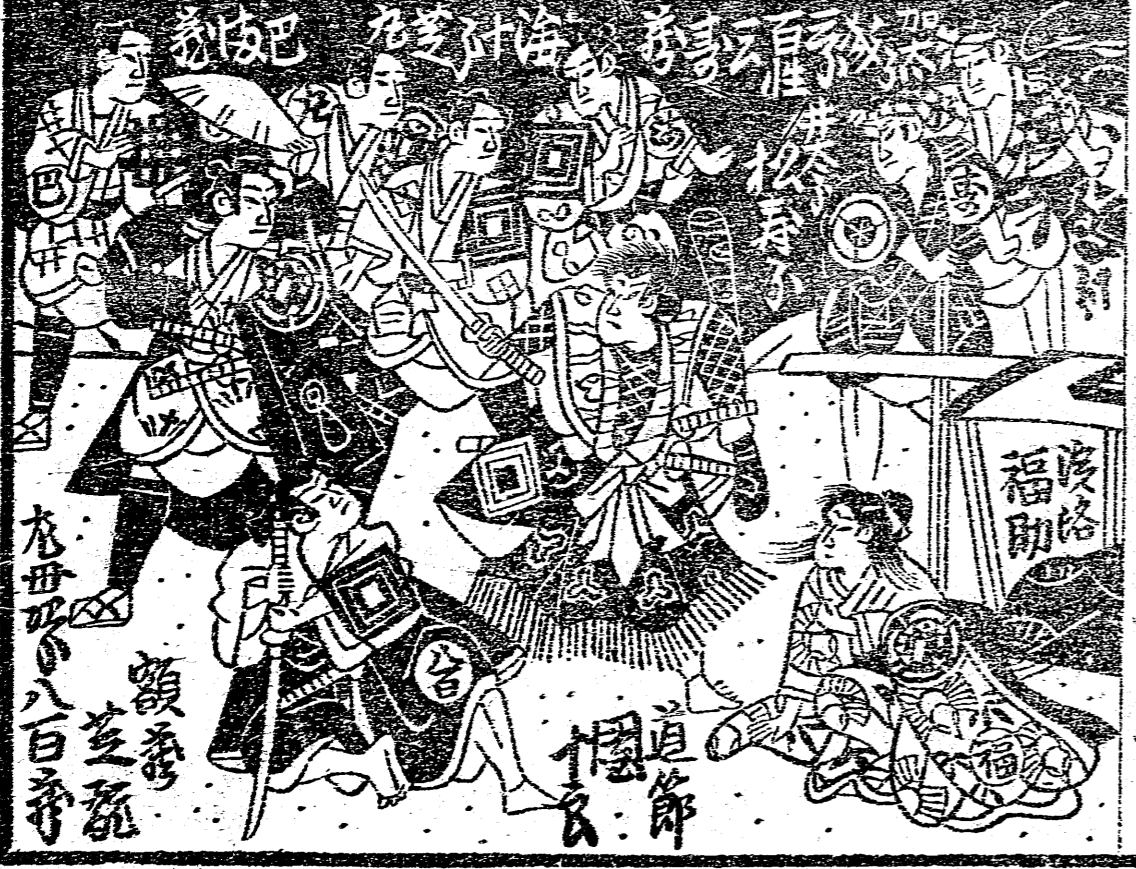
大番目 十種番の場 同下へ蛇火の場



神宮川の場



三葉山幕六内の場



八景日本并後下の傷同遊と田舎衆の傷



大響利甚況茶山農家衆の傷



淨 稻 稿

竹本組 大夫
竹本 強 大夫
竹本 久 大夫
竹本 富 大夫

當魚行定價表

一上等櫻鱒

金四 月

一上等鱒

金三 月

一上等半古間

金廿四 三十 金

一中等半古間

金廿四 三十 金

外：發物代金

金五十 金

一六入傷

金十 金

古交通、沈雁以上

明治二十年三月二十三日
午前十時より用場仕上

三 鷗 濱 市 傳
味 鷗 濱 市 吉
鰯 濱 市 太郎

千種分歳

大之叶

頭取

松浦松太郎

方格の内野

市村善四郎

庄主

市村善四郎

松浦松太郎